



鎌倉市観光協会の活動紹介

～コロナと過ごした3年間と、これからに向けて～

2023年2月10日



はじめに

コロナがもたらした、観光産業への影響

暦の振り返り

| 西暦 | 和暦 | コロナ情勢 | 緊急事態宣言 蔓延防止重点措置 | イベント |
|-------|------|--|--|--|
| 2019年 | 令和元年 | コロナ前の生活 | — | 通常開催 |
| 2020年 | 令和2年 | 1月：中国でコロナ感染拡大 2月：旧正月の時期を経て、 日本にも感染拡大が広がる →航空会社・大手旅行会社・宿泊施設等の観光産業に人員削減が始まる | ★緊急事態宣言 第1回：2020/4/7～5/25 | ★2020東京オリンピック・パラリンピック延期決定（6月） ★GoToトラベル GoTo イート（Eat） 各補助事業 実施（国主体） |
| 2021年 | 令和3年 | 感染拡大が収まらず 年間の半分が行動自粛制限 下となる | ★緊急事態宣言 第2回 2021/1/8～3/21 第3回 2021/4/25～6/20 第4回 2021/7/12～9/30 ★まん延防止等重点措置 2021/4/5～9/30 | ★7月23日（金）～8月8日（日） 2020東京オリンピック開催 ★8月24日（火）～9月5日（日） 2020東京パラリンピック開催 一方、 ★GOTOトラベル・EATの 実施は中止 ★学生の全国大会も中止 |
| 2022年 | 令和4年 | 4月以降、行動自粛制限のない生活（WITHコロナ）となる | ★まん延防止等重点措置 2022/1/9～3/21 ★ <u>かながわBA.5対策強化宣言</u> 。 8月2日～9月25日 9月26日以降、コロナ感染対策の緩和がスタート | ★甲子園や、インターハイ等 全国大会が通常開催で復活 ★各種自治体主体の旅割実施 大河ドラマ『鎌倉殿の13人』放映 大河ドラマ館、鎌倉にオープン 令和4年3月1日～2023年1月9日 |

～コロナ感染拡大に伴う、鎌倉市観光客数の推移①～

延べ観光客数

| 西暦 | 和暦 | 延べ観光客数 | 対年比% |
|-------|-------|------------|------|
| 2018年 | 平成30年 | 19,870,715 | 97.3 |
| 2019年 | 令和元年 | 19,021,795 | 95.7 |
| 2020年 | 令和2年 | 7,379,602 | 38.8 |
| 2021年 | 令和3年 | 6,565,000 | 88.9 |
| 2022年 | 令和4年 | 正式数値 未定 | |

鎌倉市令和3年度版観光事情より抜粋

2019年（令和元年）
 ■延べ観光客数
 19,021,795人



2021年（令和3年）
 ■延べ観光客数
 6,565,000人



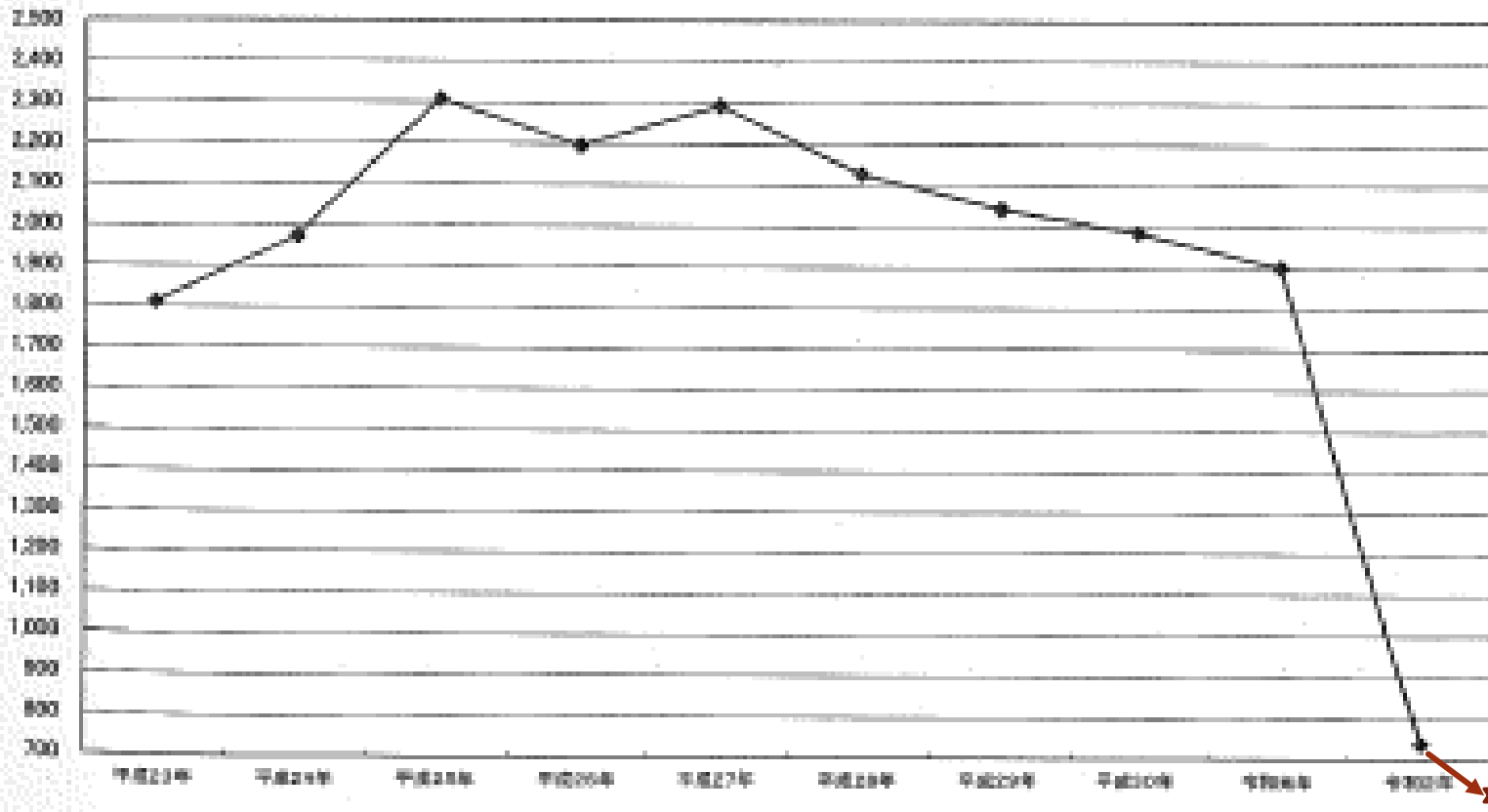
2019年との比較
 延べ観光客数
 34.5%へ激減

令和3年の入込観光客数は約657万人で、令和2年の738万人を下回り、前年比約11%の減少となる厳しい状況下であった。

～コロナ感染拡大に伴う、鎌倉市観光客数の推移②～

延べ観光客 推移表

図3.1 延べ観光客数の推移(単位:万人)



延べ観光客数
6,565,000人

～ コロナによる経済的な影響 ～

観光消費額で検証

③第2表 市町村別の入込観光客数と観光客消費額の状況
(令和3年推計)

(単位:千人・千円)

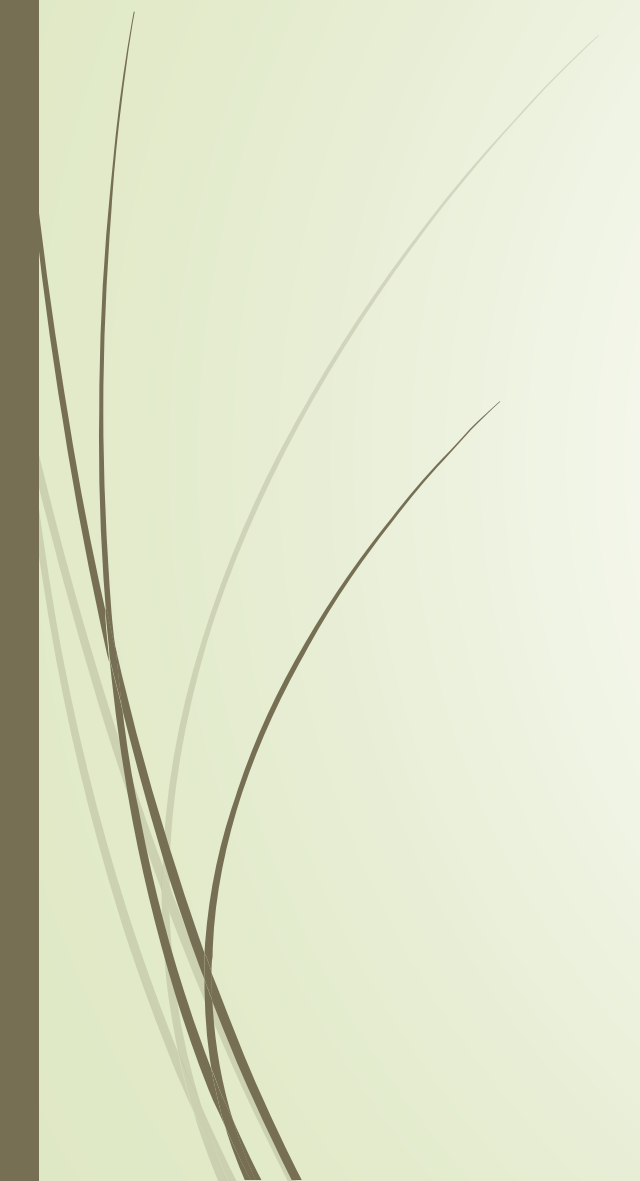

| 市町村名 | 入込観光客数 | | | 観光客消費額 | | | |
|--------|-----------|----------|----------|---------------|--------------|--------------|--------------|
| | 延観光客数 | 宿泊客数 | 日帰り客数 | 観光客消費額計 | 観光客宿泊費 | 飲食費 | その他消費額 |
| 令和3年推計 | 117,251 | 10,567 | 106,684 | 217,455,295 | 69,285,716 | 77,550,010 | 70,619,569 |
| 令和2年推計 | (108,486) | (10,544) | (97,941) | (209,377,050) | (71,171,240) | (75,221,697) | (62,984,113) |
| 1 横浜市 | 23,431 | 4,205 | 19,227 | - | - | - | - |
| 2 川崎市 | 11,995 | 570 | 11,425 | - | - | - | - |
| 3 相模原市 | 5,218 | 516 | 4,703 | 2,894,195 | 2,505,928 | 287,779 | 100,488 |
| 4 横須賀市 | 5,616 | 313 | 5,303 | 3,612,133 | 2,492,776 | 544,163 | 575,194 |
| 5 平塚市 | 4,638 | 48 | 4,590 | 1,301,072 | 335,125 | 965,947 | - |
| 6 鎌倉市 | 6,565 | 271 | 6,295 | 32,613,820 | 3,928,299 | 20,432,785 | 8,252,736 |
| 7 藤沢市 | 13,337 | 477 | 12,860 | 66,331,342 | 3,387,341 | 23,743,830 | 33,220,771 |
| 8 小田原市 | 5,291 | 311 | 4,980 | 18,098,076 | 4,993,615 | 5,168,455 | 7,936,006 |
| 9 茅ヶ崎市 | 2,092 | 63 | 2,030 | 3,605,388 | 427,139 | 2,245,090 | 933,159 |
| 10 逗子市 | 589 | 12 | 578 | 743,914 | 281,593 | 304,005 | 158,316 |
| 11 三浦市 | 4,208 | 149 | 4,059 | 7,153,673 | 1,312,785 | 3,998,013 | 1,842,875 |

2019年度 観光消費額
1人当たり(日帰り客)
6,506円

2020年度 観光消費額
1人当たり(日帰り客)
5,116円

2019年 延べ観光客数 19,021,795人
2020年 延べ観光客数 6,565,000人

12,456,795人(減少) × 6,506円
80,970,500千円の経済損出



轉換 コロナをチャンスへ

コロナ禍での取り組み

～（公社）鎌倉市観光協会の主催イベント開催状況～

| 年 度 | 鎌倉まつり | 花火大会 | 鎌倉薪能 |
|-----------------|---|---------------------------------|---|
| 2019年 (令和1年) | 通常開催 行列巡行/静の舞 子ども創作能/野点席/流鏝馬 約6万人来場 | 通常開催 7月10日 約13万人来場 | 台風の為、全面中止 |
| 2020年 (令和2年) | 開催中止 | 開催中止 | 無観客開催 オンライン配信のみ（神事奉能） 後日YouTubeで配信 |
| 2021年 (令和3年) | 静の舞のみ 神事として開催 日程非公開にて実施 | 開催中止 | 協賛企業・関係者のみ観覧招待 (約40名) オンライン配信（神事奉能） (日程非公開にて開催) 後日、YouTubeで配信 |
| 2022年 (令和4年) | 静の舞のみ 神事として開催 日程非公開にて実施 | 開催中止 | 協賛企業・関係者のみ観覧予定 (約80名) オンライン配信（神事奉能） (日程非公開にて開催) |

→ 集客を伴うイベントは、ほぼ中止の状況



コロナ禍で伝統（誘客）イベントが中止



WITHコロナの観光事情の変化へ向け、
鎌倉市観光協会が変革する準備とチャンスの時
と捉え、新しい取り組みを実施

～コロナ禍でチャレンジした、新しい取り組み～

- 主に
- ・大河ドラマを活用した市内産業の活性化
 - ・広域連携による、観光振興の促進（三浦半島との連携）
 - ・国の助成金を活用した、鎌倉の魅力の磨き上げ

| 西暦（和暦） | 実施 | 事業主体・連携先 |
|-----------------|--|--|
| 2021年 （令和3年） | <p>① 大河ドラマ放映受け入れ準備（コンテンツ造成） 大河ドラマ関連キャラクター・コンテンツの制作と無償提供</p> <p>② 観光庁補助金事業（高付加価値化事業/略名） ～鎌倉⇄三浦アクセスバス実証運行事業～実施</p> | <p>① 鎌倉市観光協会が独自で実施</p> <p>② 申請主体 東洋観光(株) 横須賀市・三浦市・鎌倉市の各観光協会が広域連携</p> |
| 2022年 （令和4年） | <p>① 大河ドラマ館売店（運営請負） 大河ドラマ館内売店の運営業務を受託（請負）</p> <p>② 観光庁補助金事業（看板商品創出事業/略名） (1) ～オープントップバスでめぐる鎌倉⇄三浦半島大河ドラマゆかりの地巡りバスツアー実証～ (2) ～いざ鎌倉！鎌倉版凶事業～</p> | <p>① 鎌倉市観光協会が独自で実施</p> <p>② (1) 申請主体 東洋観光(株) 横須賀市・三浦市・鎌倉市の各観光協会が広域連携 (2) 申請主体 鎌倉市観光協会 鎌倉旅館組合</p> |

～取り組み紹介（一覧）～

★2021年 大河ドラマ関連事業 (コンテンツの造成と無償提供)

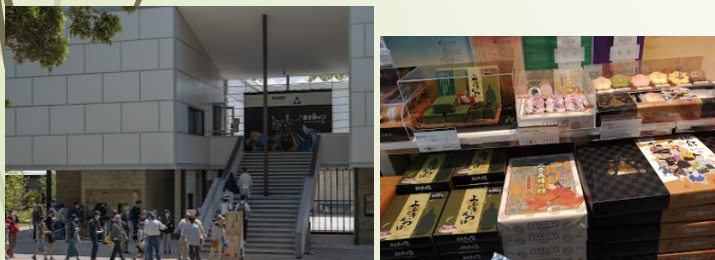


オリジナルキャラクター制作



武人画家
こうじょう雅之作画

★2022年 大河ドラマ関連事業 (大河ドラマ館内売店運営請負)



大河ドラマ館売店の商品募集・管理
→ 地域商品販売の推進

★2021年 観光庁補助金事業 (高付加価値化事業/略名)

鎌倉⇄三浦アクセスバス実証運行の実施



★2022年 観光庁補助金事業① (看板商品創出事業/略名)

オープントップバスで大河ドラマゆかりの地を
巡るバスツアー実施



★2022年 観光庁補助金事業② (看板商品創出事業/略名)

いざ鎌倉! 鎌倉版凶事業

非公開文化財の特別公開や
僧侶のご案内による特別拝観の実施事業



一例：建長寺様にて実施

2021年 大河ドラマ関連事業

(コンテンツの造成と無償提供)

観光協会が管理・紹介するコンテンツ使用条件

| コンテンツ | 使用の条件 | 費用 | 申請先/問い合わせ先 |
|----------------------|--|-------------------|---|
| 1 観光協会「兜」 《ロゴ》 |  <ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人鎌倉市観光協会の会員限定 ・ロゴ周辺に社名の表記 | 《無償提供》 | 公益社団法人 鎌倉市観光協会 専用メールアドレス taiga_kamakura@kamakura-info.jp |
| 2 義時くん 《イラスト》 |     <ul style="list-style-type: none"> ・どなたでもご使用可能です | 《無償提供》 | |
| 3 武人画 《イラスト》 |   <ul style="list-style-type: none"> ・どなたでもご使用可能です | 1社あたり 10,000円～ | |

コンテンツ利用申請の状況

2023年1月31日現在

| 項目 | 件数 |
|------------------------|-------|
| 申請事業者件数 | 203件 |
| ～以下申請内容の内訳～ ※1社で複数点を申請 | |
| 兜のロゴデータ利用 | 72件 |
| 13人の重臣文字ロゴ | 125件 |
| 文字ロゴとイラスト | 154件 |
| 各種イラスト | 139件 |
| 利用自治体数 | 28自治体 |
| 鎌倉市内商店会 | 5件 |
| 観光協会会員利用数 | 52件 |
| 鎌倉市外申請事業者数 | 123件 |
| 最遠方の申請事業者 | 沖縄県 |

コンテンツ造成と無償提供を通じて、鎌倉市内外の経済効果向上に貢献することに繋がった

2022年 大河ドラマ関連事業

(大河ドラマ館売店運営業務受託/請負)

(運営体制図)

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」鎌倉市推進協議会

(民間の旅行事業者へ運営委託)

「鎌倉殿の13人」鎌倉 大河ドラマ館運営

観光施策アドバイス
(鎌倉市観光協会)

運営本部館長 兼
大河ドラマ館館長

鶴岡八幡宮 支援
鎌倉商工会議所

運営本部副館長 兼
運営ディレクター

運営本部副館長 兼
入場券・物販担当ディレクター

販売管理(経理担当)

大河ドラマ館内売店
運営業務

民間の運営事業者から
売店の運営業務を受託

- ★商品募集と売上・在庫の管理
(商品の選定は協議会)
- ★売店運営スタッフの手配管理
- ★ドラマ館運営事業者への売上報告

民間事業者からの再委託
鎌倉市観光協会が受託

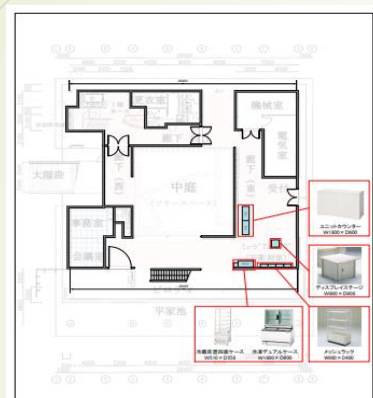
2022年 大河ドラマ関連事業

(大河ドラマ館売店運営業務の紹介/抜粋)

準備



紙袋デザイン作成



図面作成と配置計画



会場設営 (売店備品の準備)



会場設営 (商品陳列)

売店営業



3月1日オープン



日々の営業の様子



障害者雇用
おりひめ導入



雨天時の雨水対応やクリスマスの様子
売店の撤去



2022年 大河ドラマ関連事業

(大河ドラマ館売店運営業務受託/請負)

売店利用者数と売上の状況（概要）：期間 2022年3月1日（火）～2023年1月9日（月・祝）

【合計数値（概算）】

| | |
|--------|----------|
| 入館者数 | 315,000人 |
| 平均来店数 | 21% |
| 売店購入者数 | 65,700人 |
| 平均購入単価 | 1,830円 |
| 売上 | 12,000万円 |

かながわBA.5対策強化宣言の8月2日～9月25日は、来場者数が伸びなかったが9月26日、コロナ感染対策の緩和がスタートしてから急激に来場者数が増えた。

大河ドラマ館の売店運営を通じ、初めて本格的な物販販売にチャレンジしたことにより、鎌倉市内外の地域貢献と、経済効果向上に貢献することが出来た。

2021年～2022年 観光庁補助金事業①

三浦半島3市観光協会（三浦・横須賀）と連携し広域誘客事業を実施

- ①2021年 鎌倉⇄三浦アクセスバス実証運行 **（10日間、延べ40台、492名参加）**
- ②2022年 オープントップバスを活用し、**（8日間 合計192名参加）**
鎌倉発着・鎌倉発三浦着・鎌倉発横須賀着のツアー実施



①2021年 鎌倉⇄三浦アクセスバス実証
運行 492名参加

アンケート結果：回答率75.6% 379名

アンケート結果（抜粋）

- ★三浦半島西側バスの運行を望む声が多かった。
- ★今後有料運行が実施される場合、希望の多い価格帯1,000円以内
- ★今回のバス乗車に際して、宿泊を伴った利用者の人数13人
次回宿泊をしたいと回答された方79人



②2022年オープントップバス（有料）
192名参加

アンケート結果：回答率90.6% 175名
アンケート結果（抜粋）

- ※集計中
- ★今後もツアーの実施を望む声が多い
- ★今後有料運行が実施される場合、希望の多い価格帯3,000円～5,000円以内
- ★半日程度のツアー時間の要望が多い（バスがオープントップの為）

いずれの事業も申請事業者（東洋観光バス）より業務委託を受けて実施した結果

★観光協会に受託業務としての収入を得ることが出来た。

★新しい広域連携をチャレンジすること出来た。

今後とも広域連携を通じて、鎌倉市内への宿泊者数や、消費単価の向上を目指す。

2022年 観光庁補助金事業②

鎌倉市観光協会が申請主体者となり、鎌倉の魅力を再開発する事業を実施

②地域独自の看板商品創出事業（略称）～いざ鎌倉！鎌倉版図(ハト) & 鎌倉販路拡大計画～

【実施概要】

建長寺・覚園寺・光明寺の3ヶ寺に協力を頂き各寺の非公開文化財の公開や、特別見学を商品化し有償で販売。



- ①建長寺僧侶のご案内による特別参拝と、けんちん汁発祥のお寺でけんちん汁体験。 **参拝1人@4000円販売を決定。**
- ②中世鎌倉時代の空気感を残す、覚園寺の祈りの空間を活用した、鎌倉文化体験プログラム造成。
実際の文化体験プログラムは【鎌倉守りづくり体験】と【お茶の文化体験】。
鎌倉の企業（メーカーズシャツ鎌倉）と、（150年ぶりに鎌倉に誕生した大仏師）の民×文化のコラボを実現。
鎌倉守りづくり体験 1人@1500円～@5000円（手配内容に応じて変動あり）決定
- ③開宗850年を迎える【浄土宗大本山】光明寺にて、国の重要文化財の大殿（本堂）“大改修”の特別見学と、境内特別拝観。
参拝1人@3000円+案内人費用/1人15000円を決定。



造成した
看板商品
および
成果

【成果】

- ★旅行事業者や民間記号企業等を招聘し、造成した特別参拝プログラムにモニターとして体験してもらった結果、
造成した参拝プログラムの成約6件と5件の問い合わせを（申込希望）を得る。
- ★特別企画弁当（いざ、鎌倉：sdgsを学ぶ弁当@1800税込）（鎌倉時代食弁当：文化体験弁当@3000）を造成の結果、
事業実施後、購入団体2件 合計60名の申込あり（うち、1件10名がインバウンド団体）

鎌倉守りづくり

大殿大改修見学

今後も高付加価値の着地型観光プログラムの造成を計り、観光協会が販売する体制を構築することで地域活性と、鎌倉市内の消費単価の向上につなげる。



WITHコロナ

～時代の変化に伴う、今後の鎌倉が目指す方向～

地域との連携による地域力の稼ぐ力の向上

三浦半島や伊豆地域などの、鎌倉殿の13人のゆかりの地域や、頼朝協議会等の**広域連携**によって、鎌倉の活性化を図る



鎌倉は迎え入れることが多い**地域力（ブランド力）がある**よって、**広域連携**により、**宿泊客数の増加＝観光消費額のUP**

更に**地域力（ブランド力）を磨き上げ**、高単価を消費する人が集う、**《稼げる街》**へと、再成長をさせる

結果的にコロナ渦中の情勢が
【考える時間】と【新しいチャレンジをする時間】
を与えてくれた



現在

**更なる新規事業の取り組みを検討・実施をする為
鎌倉の観光事情のマーケティング・分析調査を実施**

この後の時間で分析屋より紹介します



ご清聴 ありがとうございます